

ITER 計画説明会 報告

1.日時:平成 20 年 12 月 10 日 14:00～16:00

2.場所:茨城大学日立キャンパス E5棟イノベーションスペース

3.開催コーディネーター: 三枝幹雄 教授 (茨城大学工学部電気電子工学科)

4. 説明内容:

ITER 計画の概要と現況、日本が調達する機器の状況、ITER 機構の職員公募の状況について説明する。また、職員選考での模擬面接ビデオを紹介する。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1) ITER 計画について | 芳野 ITER プロジェクトユニット長 |
| 2)ITER 機構職員採用面接について | 安東 ITER 協力調整G |

5.参加者

27 名(説明会の様子は添付写真を参照)。

6.主な Q&A

Q1: ITER 計画は 35 年の長いプロジェクトですが、それが終わったら ITER 装置は解体してしまうのですか? 解体しないでもっと長く実験することはないのでしょうか?

A1: ITER は 30 年の運転が終了した後に、5年間のクールダウンと除染を行います。その後、サイト国が引き取って解体作業を行うことになっています。しかし、運転の延長は参加極間の協議事項となっていますので、30 年で ITER の運転を終了しないで継続することもあり得ます。

Q2: ITER 機構に採用されるには、TOEIC やTOEFLで何点くらい必要でしょうか? 例えばそれぞれ 900点、600点以上が必要でしょうか?

A2: TOEIC やTOEFLの点数は高いほうが望ましいと思いますが、英語が上手なだけでなく、専門知識が当然必要となります。大事なのは、英語をベースとして仕事ができることで、TOEIC やTOEFLの必要な点数があるわけではありません。

Q3: 任期は5年で、更新もできると聞いていますが、いかがでしょうか?

A3: 基本的には5年の契約となります。契約満了時には更新することもできます。年齢の上限は65歳が一応の目安となっています。

Q4: 機構長は60歳で就任したと思いますが、契約更新することはあるのでしょうか? ?

A4: ITER 建設期間中に、機構長は交替しないほうが望ましいと思いますので、更新はあると推察しています。

